

# エゴノキ キビタキ スイカスラ ヒメボタル 森の夏が 始まった



1. 樹の花探して、色・形・つくり・匂い・味 を楽しもう
2. キビタキの姿探そう、さえずりを記憶しよう
3. 見つかるかな？ オトシブミ
4. 野鳥、昆虫、植生、風、光 … 夏姿に衣替え
5. 有害、有毒生物には要注意！
6. 今年も、ヒメボタルの時季になりました。

キビタキ(黄鶺鴒)  
スズメ目 ヒタキ科  
夏鳥 毎年確認  
営巣、繁殖(?)  
♂=背:黒,翼:白斑,  
胸・眉:黄,喉:オレンジ,腹:白  
♀=全体オリーブ褐色  
餌:フライングキャッチ  
啼き方:バリエーション多

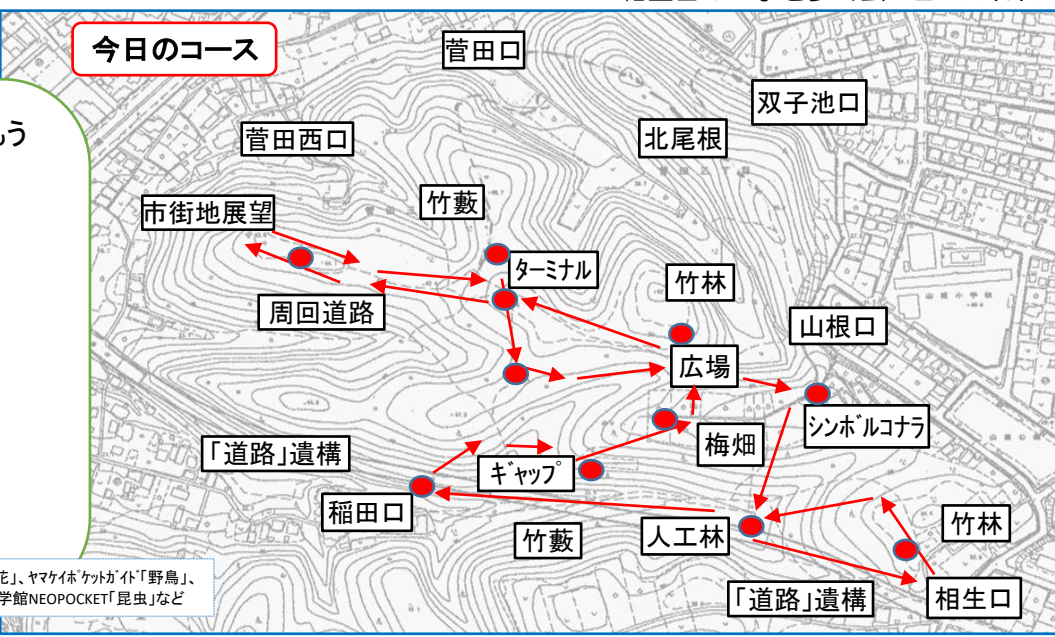
オトシブミの仲間は、首が細長く頭部幅が狭い。♀は葉を切り込み、巻いて産卵。揺籃の中で幼虫は育つ。切り落とすものと、枝につけたままのものがある。江戸時代の落書(世相批判、恋文など諸説あり)から来たと言われる。



ヒメクロオトシブミ (姫黒落し文)

参考資料:山溪ハンディ図鑑「樹に咲く花」、ヤマケイ「ケツガイト「野鳥」、とよた森林学校自然観察講座資料、小学館NEOPOCKET「昆虫」など

## 今日のコース



## ゆりかごづくりを観察しよう

オトシブミのなかまのメスの、ゆりかごづくりを観察しよう。葉を調べはじめてからできあがるまで、1時間ぐらいかかる。

### ■ヒゲナガオトシブミのゆりかごづくり

1. 葉の上を歩いて、大きさなどを調べる。
2. 主脈の左右に切りこみを入れる。
3. 主脈をかんで葉をしておろさせ、まきやすくする。
4. 葉の先たんから、まいていく。
5. 葉を少しまいたところで産卵する。
6. できあがったゆりかごを切り落とす。

### < オトシブミのようらん・いろいろ >

- ヒメクロオトシブミ (ニセアカシアの葉)
- アカクビナガオトシブミ (ウラボシノキの葉)
- カシルリオトシブミ (フジの葉)
- エゴツルクビオトシブミ (エゴノキの葉)
- ヒゲナガオトシブミ (ブナの葉)

### ヒメボタル観察会

5月26日(金)21:30~22:30  
27日(土)21:00~23:00  
6月 2日(金)22:00~23:00

少雨決行、要申し込み、定員15人(先着順)

次回は 6月11日(日)9:30~  
雨の季節に咲く花 育ついのち  
~サカキ・クちなシ・ハギの花、  
コケラ・キビタキ・シジウカラ~

### 連絡先(古川)

tell/fax : 052-821-6463  
ケイタイ : 080-5124-6463  
e-mail : viva\_forest@yahoo.co.jp  
ホームページ : ラブリーアース → 検索  
ブログ : 相生山からのメッセージ

樹の花観察記録 2017年5月							お気に入りを書けよう！
花	No	標準和名	漢字表記	科	属	メモ	(別名・色・匂い・用途など)
開花	1	アオハダ	青肌	モチノキ	モチノキ	♀♂異株、短枝	葉脈:レース模様
	2	エゴノキ	—	エゴノキ	エゴノキ	snow bell	チシャノキ、ロクキ、葉脈:透ける、果実:含エゴサポニン、ヤマガラノ好物
	3	カナメモチ	要麟	バラ	カナメチ	常緑	アカメモチ、果実:12月熟
	4	ガマズミ	莢蒨	レンブクソウ	ガマズミ	対生	比較:コバノガマズミ、葉裏:腺毛
	5	サワフタギ	沢蓋木	ハイノキ	ハイノキ	落葉	ニシゴリ(錦織木)、媒染
	6	シャリンバイ	車輪梅	バラ	シャリンバイ	常緑、(輪生)	耐潮性、公園木
	7	スイカズラ	吸い蔓	スイカズラ	スイカズラ	常緑、対生	金銀花、忍冬、薬用酒
	8	タカノツメ	鷹の爪	ウコキ	タカノツメ	♀♂異株	イモノキ、花:打ち上げ花火型
	9	ツクバネウツギ	衝羽根空木	スイカズラ	ツクバネウツギ	対生、萼残る	萼片5
	10	ツルウメモドキ	蔓梅擬	ニシキキ	ツルウメモドキ	♀♂異株、無毛	葉裏の毛:イヌツルウメモドキ、オオツルウメモドキ、オニツルウメモドキ
	11	ナツハゼ	夏櫨	ツツジ	スノキ	葉:粗い毛	花序に下向きの花
	12	ノイバラ	野茨	バラ	バラ	複葉	園芸バラの台木、香水
	13	ハゼノキ	櫨の木	ウルシ	ウルシ	♀♂異株	各部無毛、老木:縦裂け目、小葉裏:粉白
	14	モチツツジ	鵝躑躅	ツツジ	ツツジ	半常緑、蒴果	腺毛
	15	ヤマウルシ	山漆	ウルシ	ウルシ	♀♂異株	かぶれ注意! 樹皮:灰白、小葉:楕円、幼木鋸歯、
	16	ヤマハゼ	山櫨	ウルシ	ウルシ	♀♂異株	かぶれ注意! 毛深い、樹皮:赤褐、小葉:長楕円、裏:緑白
	17						
	18						
蕾	1	イボタノキ	水蠟樹	モクセイ	イボタノキ	半常緑、対生	イボタノキから蠟
	2	ソコゴ	冬青	モチノキ	モチノキ	♀♂異株	葉:全縁波打つ、サカキの代用、染料
	3	テイカカズラ	定家蔓	キョウチクトウ	テイカカズラ	常緑、対生	マサキカズラ、葉:林床=小型、斑・鋸歯、上方枝=全縁、種子に冠毛
	4	ネジキ	捻木	ツツジ	ネジキ	花穂	有毒
	5	ネズミモチ	鼠麴	モクセイ	イボタノキ	常緑、対生	比較:トウネズミモチ
	6	ムラサキシキブ	紫式部	シソ	ムラサキシキブ	対生	比較:ヤブムラサキ、コムラサキ
	7						
	8						
果実	1	アラカシ	粗榧	ブナ	コナラ	常緑、堅果	シイ・カシ林の構成種
	2	ウスノキ	臼の木	ツツジ	スノキ		葉腋に下向きの花
	3	エドヒガン	江戸彼岸	バラ	サクラ	毛深い	葉:濃緑光沢
	4	コナラ	小櫨	ブナ	コナラ	堅果	相生山(二次林)の代表樹種
	5	コバノガマズミ	小葉莢蒨	レンブクソウ	ガマズミ	対生	葉柄:短、托葉、両面に星状毛
	6	コバノミツバツツジ	小葉三葉躑躅	ツツジ	ツツジ	輪生 蒴果	
	7	ズミ	酢実	バラ	リンゴ	短枝、裂葉アリ	小梨、リンゴの台木、染料
	8	ミヤマガマズミ	深山莢蒨	レンブクソウ	ガマズミ	対生	葉:濃緑、無毛、葉先が尖る
	9	ヤマコウバシ	山香ばし	クスノキ	クロモジ	♀株のみ	葉:昔の非常食
	10	ヤマザクラ	山桜	バラ	サクラ	各部無毛	葉裏:帯白
	11						
	12						

## 相生山のヒメボタル（姫蛍）



写真家 加藤文雄氏  
2014.5 撮影

ご本人より提供  
無断転載禁止

### 名古屋市 redlist2015 準絶滅危惧種 (NT)

目	科	種	学名
コウチュウ (甲虫)	ホタル (蛍)	ヒメボタル (姫蛍)	<i>Luciola parvula</i> (Kiesenwetter)

未だ分かってないことも多いのですが・・・

- ◆その一生 **成虫**・・・♀≒7mm（後ろ羽根退化して飛べない） ♂≒9mm  
 「(相生山では)ミカンの花匂うところ発生し、栗の花が匂いだすと消滅する」  
 1週間～10日間、発光により生殖相手を求める。交尾、産卵後死滅。  
 その寿命は雨や気温など天候の影響が大きい。人間からの圧力も。  
**卵**・・・ $\phi=0.6\text{mm}$  孵化するまで1ヵ月程度  
**幼虫**・・・孵化直後は2.5mm程度 陸貝などを餌にし、順調に成長できれば  
 翌年3月ごろに**サナギ**へ・・・「成長不良な個体は更に1年、幼虫で過ごす」
- ◆その餌 **成虫**・・・水しか摂らない。  
**幼虫**・・・肉食。陸貝の中に入りこみ、その身を食べるところが目撃されている。  
 「幼虫の餌は陸貝だけではないのだろう。陸貝の数に比べて、ヒメボタルの個体数は多すぎる」(川瀬先生/愛知みずほ大) 「調査中ですが、ヒメボタルの生息域と陸貝の分布域は必ずしも一致していない」(日野先生/名城大)
- ◆なぜ相生山に? 地質・・・堆積層(砂・礫・腐葉土など)の下に不透層(粘土質)があって、  
 幼虫の食餌となる陸貝などの生物が生育できる環境条件が整っている。
- ◆夜中が飛翔のピーク! 人間が夜を明るくしてしまったので、発光効率を求めしだいに遅く。  
 「曇りの日に飛ぶ数が少ないのは、雲が都会の光を反射して森のなかも明るくなるから」

ヒメボタルは 相生山緑地の『象徴種 = flagship species』

その魅力によって、世間に特定の生育場所の保存をアピールすることができる種。

2017年5月11日

名古屋市長 河村たかし様

相生山の四季を歩く会事務局 田中眞理  
ラブリーアース Japan 事務局 古川善嗣  
名古屋市南区豊 4-22-10 tell/fax 052-821-6463  
<http://lovelyearth.info/>

### 新年度の始まりに際しての要望書

～相生山緑地の象徴種＝ヒメボタルの時季に～

1. 近年のSNSの急速な普及により、ヒメボタル目当てに相生山を訪れる人びとが増大しています。今年も一層の人出が予想されます。

自然環境をこれ以上損なわないために、この時期の来訪者の実態を調査し、それにもとづいて必要な対策を講じてください。

検討会議委員各位もぜひ、ヒメボタルのピーク時に相生山まで、お越し下さい。

2. 「道路をやめて自然を大事にする」2014年末の英断を、すみやかに推進してください。

市長の指導力によって、最短の行程が指し示され、4年間の任期中に、都市計画変更手続きが完了することを強く期待します。

3. 相生山緑地公園の基本計画について、検討会議資料や会議記録を見るかぎり、市長構想の実現には重きが置かれていますが、地元住民や関わってきた市民の願いは一向に反映されていないように思われます。

現地に住み、現地で耕し、現地に親しむ市民の気持ちや意向と離れては、どんな構想も虚構にしかありません。

まず市民の意見を聞く機会を設け、そののちに次回の会議を設定されますよう要望します。

4. 各項について検討いただき、結果を適宜、文書で回答下さいますようお願いいたします。

以上